

2020年7月14日

都道府県バスケットボール協会

専務理事各位

公益財団法人日本バスケットボール協会

事務総長 浜武恭生

(公印省略)

2020年度 第96回天皇杯、第87回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、早速ではございますが、表記の件についてご連絡申し上げます。

はじめに、コロナウィルスの影響における本年度天皇杯・皇后杯における大会の在り方について、ご報告が遅れましたこと、深くお詫び申し上げます。7月13日に開催されましたJBA7月度理事会にて、次の事項が決議されましたのでご報告申し上げます。

第96回天皇杯・第87回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会について

1 当初大会フォーマットにおける以下ラウンドの開催は中止とする。

天皇杯: 1次ラウンド(9/12~13)、2次ラウンド(9/19~21)、3次ラウンド (10/31~11/1)

皇后杯: 1次ラウンド(9/12~13)

理由:

- ・新型コロナウイルス感染拡大の収束が見えず、集中開催となるため、1会場(全国3会場開催)に男女計30以上のチームや大会役員が集まる事による、感染リスクが払拭できない。(移動によるリスク、安全を考慮した宿泊数の確保が困難)
- ・10月初旬に開催される全国規模の大会(国体)も開催を延期と判断され、同時期開催である9月に開催する、天皇杯1次、2次、皇后杯1次の開催も安全に開催できる保証がない。
- ・天皇杯においては、下位ラウンドからの勝ち上がりがトーナメントに大きく影響するため、3次ラウンドまで中止とし、大会フォーマットの再編が必要。

2 上記ラウンドは中止とするものの、大会フォーマット変更により天皇杯・皇后杯は、開催することを前提に以下フォーマットにて行う。

*新フォーマットは、添付資料にてご確認ください。

3 **2021 年度**の天皇杯皇后杯の1次ラウンド開催地は、2019年10月のJBA通知の通り、以下とする。(3 エリア内におけるブロック輪番制)

東日本エリア:関東ブロック、中日本エリア:東海ブロック、西日本エリア:中国ブロック

⇒ 今後、各ブロック内で開催県を決定する。

* 本件につきましては、近々、改めましてJBAより各ブロックへご連絡申し上げます。

天皇杯・皇后杯は、2017年度大会より、以前の大会方式を見直し、「本大会は、都道府県レベルから国内トップリーグまでの幅広いカテゴリーに所属するチーム / クラブが参加し、完全トーナメント制で覇を競う国内最高権威の大会である」という理念のもと、各都道府県協会の皆様の多大なるご協力の下、過去3回、積み上げてまいりました。

このように各都道府県協会の皆様のご協力で成り立つ大会でございますので、この大会理念に則りどうか47都道府県協会代表のチームが全て参加して行える大会としたいと最後まで、様々に考えてまいりましたが、天皇杯第1次～第3次、皇后杯第1次ラウンド開催予定日である、9/12～13・9/19～22・10/31～11/1につきましては、前述の各ポイントを考慮した結果、中止と決断させていただきました。

第1次ラウンドに向けて県予選大会を既に終えられた県、これから開催される予定など様々だと理解しており、JBAとしても他大会が中止となっている中、本大会はできる限り開催できるよう検討してまいりましたが、コロナウィルスという未曾有の状況、影響を考慮した結果、今回の判断に至った次第です。専務理事各位はもとより、競技委員長様はじめ、大会準備に関わる全ての皆様にお詫びを申し上げますとともに、何卒ご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

また、「上記ラウンドは中止とするものの、大会フォーマット変更により天皇杯・皇后杯は、開催することを前提に以下フォーマットにて行う。」につきましては、当然コロナウィルスの影響次第ではございますが、基本的には、大会フォーマットを変更して開催したいと考えております。トップリーグから都道府県代表チームまで全てのチームにご参加いただくことは困難ですが、大会理念である都道府県レベルから国内トップリーグまでの幅広いカテゴリーを鑑み、今年度に限りの大会フォーマットを構築したいと考えております。(添付資料ご確認ください)

本大会は、皆様ご存知のとおり、JBA 主催大会としては、唯一、JBA 基本規定に大会目的が記されている権威ある大会です。JBA は、この大会の重さを改めて認識し、この厳しい状況下においても出来る限りの知恵と気概を以って対応し、大会開催維持に努める所存です。

勿論、今後のコロナウィルスの状況につきまして、その都度、政府・自治体の動向、都道府県協会、各団体・連盟の現状、コロナウィルスの今後(第2波、第3波の可能性等々)を踏まえ、そして何よりも競技者(チーム)の状況、また、大会開催に伴いご協力いただく関係各位、高校生・大学生役員の安全の確保を特に重視し検討、決定してまいる所存です。

引き続き、各都道府県協会の皆様には、本大会開催につきましてご迷惑をお掛け致しますが、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【本件に関する問い合わせ先】

公益財団法人日本バスケットボール協会 企画総括グループ 競技運営セクション内
天皇杯・皇后杯事務局

E-mail: zennihon_jimukyoku@basketball.or.jp

以上